

目的

- ◆ どこに、どんなごみが、どれくらいあるのかを知る
- ◆ 何が原因となっているのかをみんなで考える
- ◆ 生活の中でごみを減らす工夫をする
- ◆ 不法投棄などをさせない社会の仕組みをつくる



どなたでも
お気軽に
ご参加ください！

参加のながれ

◆キャンペーン期間(8～10月)の都合の良い日にちを選んで参加できます。

※「捨てない・すてさせない in 最上川」モデル地区(朝日町・飯豊町・大江町・白鷹町・高島町・長井市・南陽市・米沢市)については8～11月まで

- ① お申込み(裏面「参加申込書」に記入⇒FAX、E-mail、郵送等で事務局へ) ※1
- ② データカード(調査記録用紙)、マニュアル、請求書が届く

注意

※土日・祝日、お盆期間中は、②の資料の発送ができません。また、事務局からの発送後、到着までには5日程度かかります。あらかじめご了承の上、余裕を持ってお申込みください。

- ③ クリーンアップ活動
- ④ 結果報告(データカード・請求書を提出) ※2
- ⑤ 事務局から活動経費の振込(H22年11～12月)、実施結果は随時HPへ掲載 ※3

※1 3人以上のグループなら誰でも参加できます(こどもは大人と一緒に参加しましょう)。

※2 回収したごみの種類・個数をデータカードに記入し、請求書と一緒に事務局へ提出してください。

※3 ボランティア保険等の活動経費として、10人以上=5千円、10人未満=3千円を実施後に支援します。

準備するもの

- 筆記用具 ゴム手袋や軍手・ごみバサミ ごみ回収用のビニール袋
- カメラ(可能であれば、記録用に) 雨具 長靴 帽子 など

調査データの活用方法

参加者のみなさんから集められた調査結果は、フォーラムHP上の「最上川環境マップ」にてご報告します。また、クリーンアップ全国事務局を通じて、全国レベル、国際レベルの研究データとしても活用されます。

◇普段の美化清掃活動に、この調査を加えてみませんか？

- ・いつものグループ全員でなくても、一部に“調査グループ”を結成いただき、一定の区域(例えば10m四方)について調査回収する活動でも可能です。

◇無理をせず、活動時間は1～2時間を目安にしましょう。

◇クリーンアップ会場は、どこでも好きな場所を選んでください。

- ・必ず下見をして、人が集まりやすい、危険の少ないところを選びましょう。
- ・調査データを活かすには、できるだけ同じ場所で毎年続けて実施することが大切です。

美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン 参加申込書

1	実施グループ名	
2	キャプテン名	実施責任者のお名前
3	連絡先住所	〒 -
4	電話・FAX	電話 - - FAX - - 携帯電話(緊急用) - -
5	E-mail	
6	地域の団体等が主催する活動に参加する場合	参加される地域の活動をご記入ください。
7	実施地点名	例 □□川○○橋下流右岸 ※橋や建物などは、地図に掲載されているような名称をご記入ください。
8	合わせて実施予定の活動やイベント	草刈、芋煮会など
9	実施日時	月 日 () 時 分 ~
10	雨天時の対応	中止・延期 (いずれかに○) (延期の場合は 月 日 () に実施予定)
11	参加予想人数	人 (うち子ども 人)
12	傷害保険	加入(予定を含む)・未加入 (いずれかに○)
13	その他特記事項など	
14	会場略図 ※地図に載っているような橋や、目印になる公共施設もご記入下さい。地図の添付でも構いません。	
15	写真提供にご協力ください。(可能であれば電子データ) 報告・啓発資料に使用させていただく場合があります。 ※肖像権を有する被写体については、公表の承諾を得てください。	資料に写真を使用してよいか、いずれかに○をつけてください。 よい ・ よくない
※	最上川フォーラムのぼりを貸し出し致します！ 活動場所の目印などにぜひご活用ください。ご希望の方・詳細は事務局までお問い合わせください。	

川や道路に落ちているごみはどこから来るのでしょうか？

クリーンアップ後に、みんなで発生源を考えてみましょう。

散らかったごみステーション？ 車からのポイ捨て？ キャンプやバーベキュー？

◆不法投棄を発見したら、専門機関へ連絡しましょう (HP「最上川電子大辞典」[検索](#)) ◆

お問い合わせ・お申込み 美しい山形・最上川フォーラム事務局

TEL 023-666-3737/FAX 023-666-3738 E-mail yw-mogamigawa@samba.ocn.ne.jp

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12(山形大学小白川キャンパス内)